

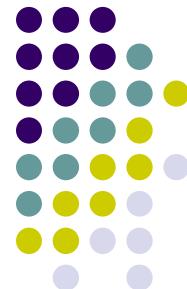


An advertisement for Bursa Malaysia. It features a blurred cityscape at night with motion streaks of light, suggesting speed. In the foreground, the side mirror and window of a car are visible. The Bursa Malaysia logo is in the top left corner. Text in the top right reads: "Bursa Malaysia, home to the world's largest palm oil futures contract. For enquiries contact us at DMA@bursamalaysia.com". At the bottom, the text "Direct Market Access to Malaysia When speed matters" is displayed, with a small note at the very bottom: "To trade on Bursa Malaysia, please refer to the list of futures brokers on www.bursamalaysia.com".

マレーシアの将来像

マレーシア証券取引所
インフラ計画部長
Gerald Blondel

2008年10月8日





技術力と競争力が原動力

- マレーシア証券取引所は、2008年4月7日、FIX 4.4を基としたダイレクト・マーケット・アクセス(DMA)を派生商品市場向けに実現
 - DMAゲートウェイは、免許を有するブローカーにシェアされ、ホストは取引所データセンター内に設けられている。
 - DMAのクライアントとなるブローカーは、取引所に直接接続。
 - DMAゲートウェイは、統合されたリスク管理モジュールを具備。
- 株式向けDMAは、2009年央、実施予定
- リアルタイムの市場データは、FIX/FASTプロトコルを用い、2009年に提供開始
- 現在、コロケーション施設を研究中、2009年央にも実現の可能性。アルゴリズムトレーダーは、取引所のトレーディング・エンジンに、1ミリ秒未満の遅延でアクセス可能に。



技術力と競争力が原動力

- マレーシアはアジア危機からの脱出に手間取ったが、技術に強いパートナーの協力が得られた。
 - NYX(ニューヨーク証券取引所 - ユーロネクスト)からは、トレーディング・プラットフォームとDMAゲートウェイの提供を受ける。
 - 韓国取引所からは、ボンドプラットフォームの提供を受ける。さらに、マーケット活動モニターツールも提供される予定。
 - マレーシア証券取引所は、データセンターにて、GLトレードゲートウェイをホスト。



トピックス

- 上場投信(ETF)のディーラー向けに、2007年初め、規制空売りと認可空売り制度を導入。規制空売り制度のフェーズ2は、2009年初頭に導入予定。
- **i-SBL**: 売買メカニズムを用いる従来型のSBLに替え、イスラム法に準拠し、貸借メカニズムを用いる代替システムを、2009年第1四半期までに導入予定。
- 派生商品および株式市場向けのマーケットメークのフレームワークは、2009年第1四半期までに導入予定。
- ASEAN取引委員会が実現する可能性も。同イニシアチブは、域内取引所間の相互取引を促進するもの。
- マレーシア証券委員会は、外国ブローカー免許発行数を増やす。
 - 証券委員会は、野村グループに対し、マレーシア国内に株式ブローカー会社を設立するための免許を交付。



マーケットのパフォーマンス

- マレーシア金融システムは、現在の世界的経済危機の影響を受けてはいるものの、経済ファンダメンタルズは良好で、影響は緩和されている。
- マーケットは、過去、良好なファンダメンタルズもあって、弾力性と危機に耐える能力を示しており、現在も、今後半年から一年間、マーケットの弾力性は維持されるものと考える。とはいえ、国内の政治問題が早期に解決されることを望んでいる。
- 現在は不確実性の時期であり、過去数ヶ月、投資家心理は悪化を続けている。しかし、マーケットの過去の実績から判断すれば、マレーシアのマーケットは現時点でも魅力的であり、長期的には十分な投資利回りが得られるものと考える。



マーケットのパフォーマンス

- 精彩を欠くマーケットも、外国投資家の関心を大きく損なってはいない。
- 外国ファンドがマーケットに留まっていることも、投資家の信頼が維持されている証であり、確かな情報を持つ投資家にとって、ファンダメンタルズが良好で、値段も割安な株式が現時点でも見られる。
- 2008年8月29日現在、外国投資家の取引比率は、42%となっている。



ご清聴ありがとうございました。

Gerald Blondel

Gerald_Blondel@BursaMalaysia.com